



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------|
| 建物名称 | 広島精密工業株式会社高陽第7工場 | 階数 | 地上2F |
| 建設地 | 広島市安佐北区小河原町字長崎20 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 市街化調整区域 | 平均居住人員 | 60人 |
| 気候区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 2,000時間/年 |
| 建物用途 | 事務所・工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2016年2月 予定 | 評価の実施日 | 2015年6月1日 |
| 敷地面積 | 7,749 m ² | 作成者 | 中平順也 |
| 建築面積 | 3,390 m ² | 確認日 | 2015年6月1日 |
| 延床面積 | 4,981 m ² | 確認者 | 〇〇〇 |

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.5 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

| | |
|----------|------|
| ①参照値 | 100% |
| ②建築物の取組み | 42% |
| ③上記+②以外の | 42% |
| ④上記+ | 42% |

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 1.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 1.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.2

| 「地球温暖化対策」の推進 | 「ヒートアイランド対策」の推進 | 「長寿命化対策」の推進 |
|------------------------------------|----------------------------|--|
| スコア = 2.2 | スコア = 1.6 | スコア = 3.1 |
| 設計の計画 upper 特段に配慮した事項 / / / / / | 設計の計画 upper 特段に配慮した事項 / | 設計の計画 upper 特段に配慮した事項 外部建具はアルミ製もしくはスチール建具とする。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される